

米原市議会3月議会の日程決まる



議員定数問題で初日討論・採決

米原市民報

日本共産党米原市議団
清水隆徳Tel52-1969
藤田正雄Tel55-1128
太田幸代Tel54-2286

<http://www.jcp-maibarashigidan.com>

3月議会日程

- 3月1日 発言締切・議運
- 3月6日 開会
- 8日 一般質問
- 9日 一般質問
- 13日 予算特別委員会
- 14日 " "
- 15日 " "
- 16日 健福常任委員会
- 17日 産建常任委員会
- 21日 総務常任委員会
- 24日 議会運営委員会
- 27日 最終日

2月22日の議会運営委員会で3月議会の議事日程が審議されました。執行部からの提出議案は平成29年度当初予算・平成28年度補正予算・条例改正等50件の議案です。ただ市長選挙が2月に予定されていたことから、骨格予算(市は準通年型予算と呼ぶ)になっており、政策的経費については、6月議会で補正予算として提案されるということとです。会派の代表質問についても6月議会で実施される予定です。ただ今回提案されている一般会計の予算額は190億6千万円で、平成28年度当初予算(192億76百万円)とほぼ変わらない予算となっています。

共産党議員団の一般発言通告

長が立つ予定です。

3月1日に定例会の一般質問が締め切られました。今回は14人が一般質問を行います。日本共産党議員団の発言通告と一般質問の予定時刻は次のとおりです。

- ◎清水隆徳議員
3月8日・3番11時予定
- 1、学校給食無償化について問う。

議員削減条例 清水議員反対討論

◎藤田正雄議員

- 3月8日・4番13時予定
- 1、市長選の投票結果と「市民の声」について問う。
- 2、国民健康保険の県単位化と減免基準について問う。
- 3、再度「就学援助制度」の在り方について問う。

◎太田幸代議員

- 3月9日・3番11時予定
- 1、米原市内乗合タクシー制度の利用改善を求めて
- 2、醒ヶ井駅のバリアフリー化を求めて

予算特別委員に太田議員

3月13日から予算特別委員会※が行われます。現在10人で当初予算のみ審議が行われます。日本共産党議員団は1名が配分され太田議員が委員が就任しました。ドント方式で配分されることから、創政クラブ6人で

4人、政策研究会マイバラは5人で3人、清風クラブと日本共産党米原市議団は3人で1人、副議長(創政クラブ)も申し合わせて委員となります。

※予算特別委員会

以前の当初予算審査は、各常任委員会ごとに、担当部分の予算のみを審議して採決を行っていました。しかし議案不可分の原則(一つの議案を分割して審査することができない)に反するとして現在の形になりました。しかし、大事な予算審査に参加できない議員がいることや一般会計全部を10人のみで審査することに負担が大きいこと。またドント方式で大きい会派に有利に配分されることなど問題が指摘されています。最近では分科会という形式で常任委員会ごとに審査し、最後の討論、採決等を全体で行う議会も多くなっています。

また補正予算は旧来どおりのやり方であることや、決算審査も同じ特別委員会方式であり改善が必要か、現在検討がなされています。



雑感 議員定数の議論で、議会の活性化の議論が遅れていました。早急に改善すべき課題が多くあります。議会基本条例が施行されて昨年11月1日で3年目。基本は市民に分かりやすく、説明責任を果たせる議会活動が基本となります。予算や決算の審査方法、議長選挙も市民に分かりやすく、多くの市民が議会に関心を持ち参加する方策等々。考えることは多い